



MV-Site

取扱説明書

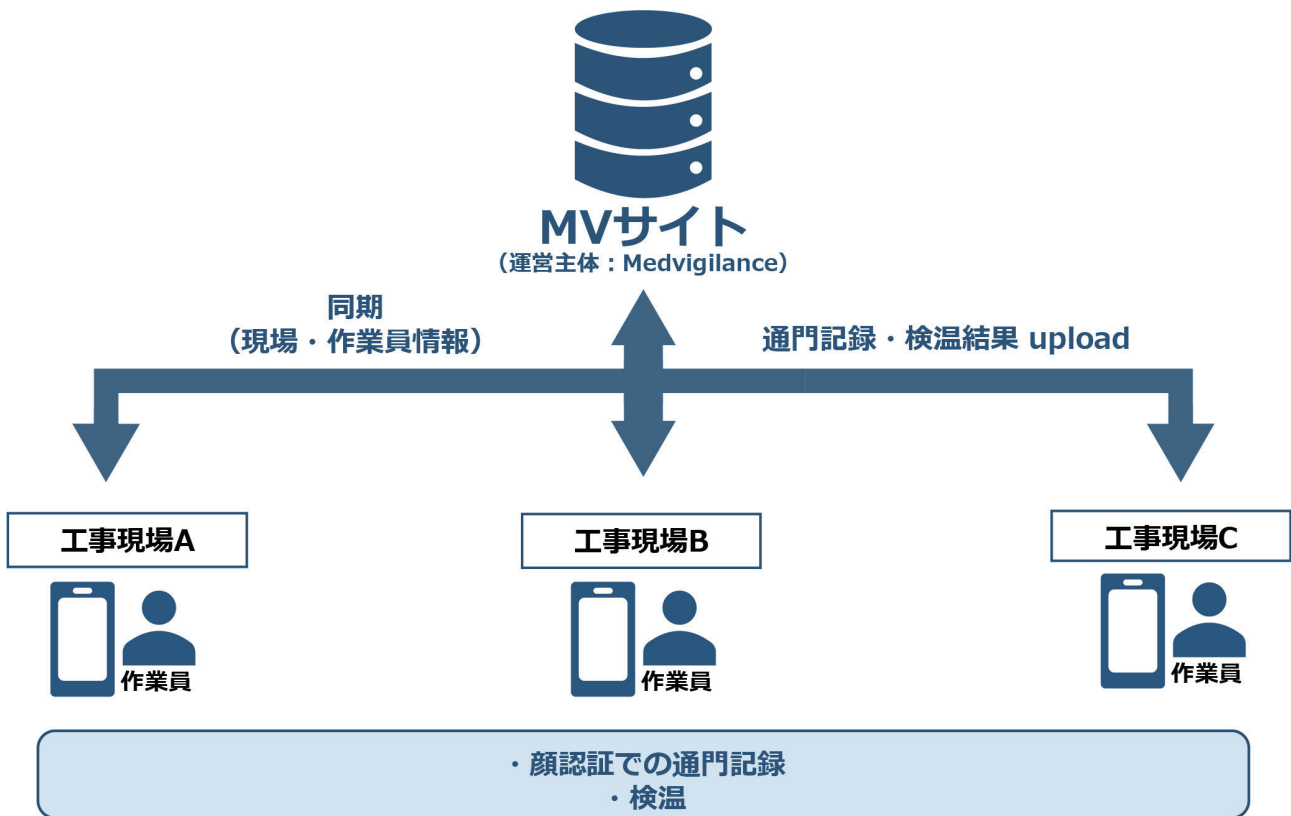
MedVigilance Inc.

目録

1 はじめに	3
1.1 システム概略	3
1.2 安全にお使いいただくために	4
2 デバイスについて	6
2.1 製品の構成	6
2.2 各部の名前	7
2.3 タブレットの操作について	8
2.4 取扱説明書について	8
2.5 本体に電源を入れる	9
2.6 機能説明	10
3 MV-Site について	12
3.1 はじめる前に	12
3.2 MV-site 全体のプロセスと権限 (マトリックス)	13
3.3 インターネットの接続	14
3.3.1 設備の SN 番号のご確認	16
3.4 MV-Site での初期設定	16
3.5 MV-Site ページの構成	21
3.5.1 ナビゲーションバー	22
3.5.2 グローバルナビ	22
3.5.3 検索バー	23
3.5.4 メイン画面	24
3.6 顔認証通門の流れ	29
3.6.1 管理情報の登録・管理	29
3.6.2 通門	31
3.6.3 通門履歴の管理	34
4 その他	35
4.1 顔写真登録について	35
顔認証時の注意点	36
4.2 顔認証の注意点について	36
4.3 MV-site 各種同期タスク時刻表	37
5 ソフトウェア仕様	38
3.3.2 システム容量	38
3.3.3 MV-site 各種権限利用者数	39
3.4.1 応答時間	40
3.4.2 データ同期仕様 (頻度と時刻、方式)	40
6 ハードウェア仕様	41
仕様一覧	41

1 はじめに

1.1 システム概略



- 1、現場用顔認証検温機器（LANTHERMO）
- 2、現場の通門記録を一元管理し、ゲードウェイ機能を有するサービスです。

1.2 安全にお使いいただくために

MV Site システムをご利用いただきありがとうございます。

ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

電源プラグ・AC アダプターについて

- 痛んだり、コンセントへの差し込みが緩いときは使用しないでください。感電やショートのおそれがあります。
- コンセントや配線器具の定格を超える使い方をしないでください。
- 専用の AC アダプター以外は使用しないでください。
- 専用の AC アダプターを他の商品に使用しないでください。
- 必ず交流 100V ~ 110V で使用してください。
- 電源プラグは確実に差し込んでください。
- AC アダプターや器具用プラグを抜くときは、コードを持たずに AC アダプターや器具用プラグを持って抜いてください。

タブレットについて

- 先の尖ったもの液晶ディスプレイの表面に傷をつけないでください。
- 液晶ディスプレイ表面や外枠部分を強く押さないでください。
- 液晶ディスプレイの表面ガラスの取扱に注意してください。
- 本体を分解し、内蔵しているバッテリーを分解、改造しないでください。
- 本体を落下させる、ぶつける、先のとがったもので力を加える、強い圧力を加えるといった衝撃を与えないでください。
- 電源を入れた直後、高めの検温結果が表示される可能性があり、検温結果が安定するまで約 20 分かかります。

個人情報の取扱いについて

本製品をご使用になると、次のような個人情報が記録されます。

○ LANTHERMO 本体メモリーにはユーザーや来客の撮影画像、氏名、電話番号、性別などのデータ

これらの記録された情報の流出による不測の損害などを回避するために、お客様の責任において管理してください。

データのバックアップについて

次のような状況になると、本製品内のデータが消失してしまう場合があります。

- 不用意に個人情報や通行履歴を削除してしまった場合
- 工場出荷時の状態に復元や、ソフトウェアの再インストールを実施した場合
- ソフトウェアやハードウェアの障害が発生しデータが破損した場合

お客様のデータが消失してしまった場合、データが復元できませんが、バックアップしたデータがあればお客様ご自身で元に戻すことができます。

また、製品を新しく購入した場合に、バックアップしたデータを使用すれば、今まで使っていたデータを新しい製品にコピーすることができます。

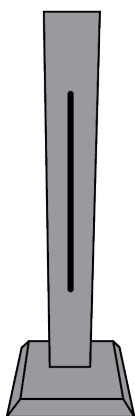
万一の障害等で大切なデータを失わないように、定期的にバックアップを行なってください。

また、本条はデータのバックアップや復元について記載していますが、バックアップや復元を完全にできることを保証するものではありません。本製品に記録されたデータの保全管理については、お客様の責任によって行なっていただきます。

2 デバイスについて

2.1 製品の構成

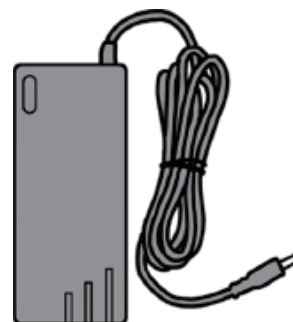
以下の製品が揃っているかどうか確認ください。



① スタンド



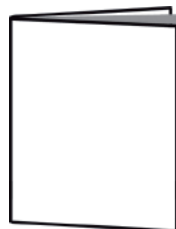
② 本体 (タブレット PC)
(スタンドに取り付け済)



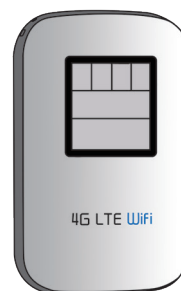
③ ACアダプター
(本体用・12V)



④ ACケーブル



⑧取扱説明書、保証書

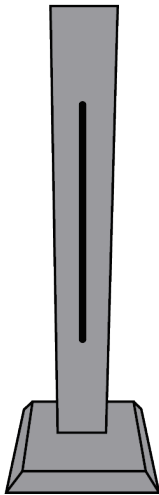


⑨ルーター

形状やデザインが本書と異なる場合がございます。

2.2 各部の名前

スタンド（標準型の場合）



上部:DC ジャック (6V DC 入力)

上部裏面:USB ポート×2

中部:スタンド柱

下部裏面:DC ジャック (12V DC 入力)

底部:スタンド台

注 1: 卓上型では LED ライトが底部にあります。

注 2: スタンドの種類によって、上記以外にも標準型との相違点が御座います。

本体（タブレット PC）



上部:赤外線検温モジュール (サーモカメラ)

中部:タブレット PC

底部:スタンドカバー (黒い金属板)

裏の軸部:ネック

注 3: 卓上型ではスタンドカバーがありません。

2.3 タブレットの操作について



タップ
画面に軽く触れて離す



ドラッグ
画面に触れたまま指を動かす。



ロングタッチ
画面に長く触れる



ドラッグ&ドロップ
画面に触れたまま指を動かし離す

2.4 取扱説明書について



アプリ内

本書およびアプリ内の製品画像・イラスト・画面イラストなどは実物と多少異なることがあります。ご了承ください。

お使いの本機ソフトウェアのバージョンによっては本書およびアプリ内での記載画面と異なる場合があります。



取扱説明書

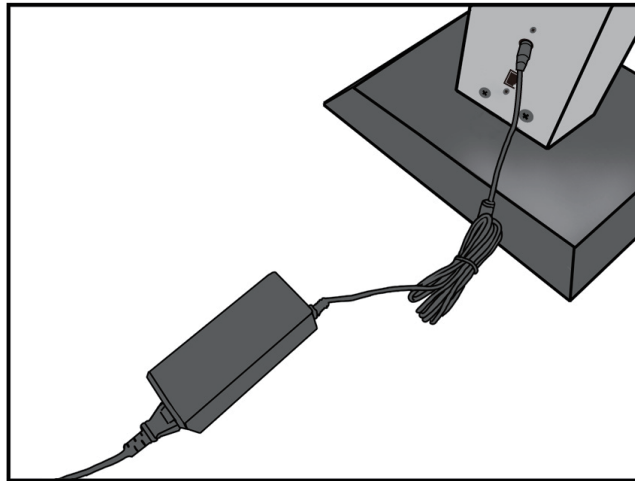
アプリの名称、アイコン、内容およびサービスは予告なく変更または終了されることがあります。本書の記載と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

LANTHERMO 使用上の問題について、詳しくは WEB ページにご参照ください。
<https://www.medvigilance.com/lanthermo> にアクセスまたは右の二次元コードをさがしてください。



2.5 本体に電源を入れる

ACアダプターのプラグをスタンドの裏面下部にあるDCジャックに差し込めば電源がONになります。（スイッチはありません）



しばらくお待ちいただき、
下記のような画面が表示されれば起動は完了です。

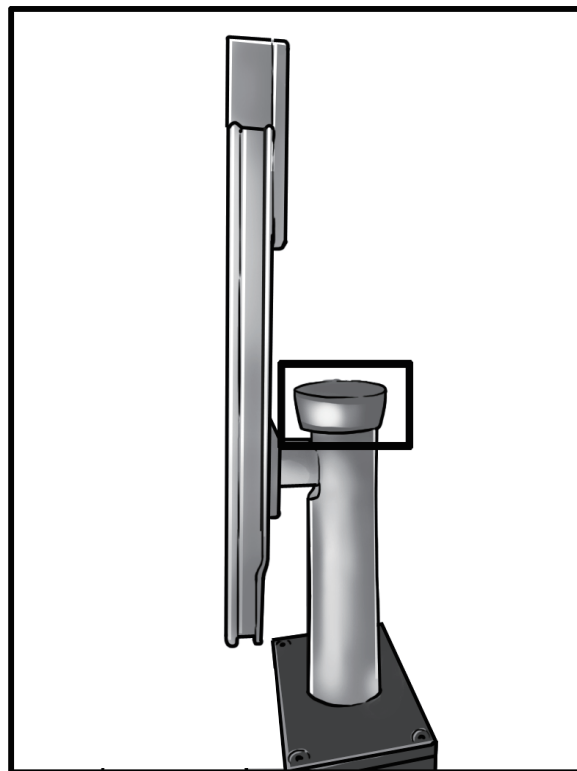
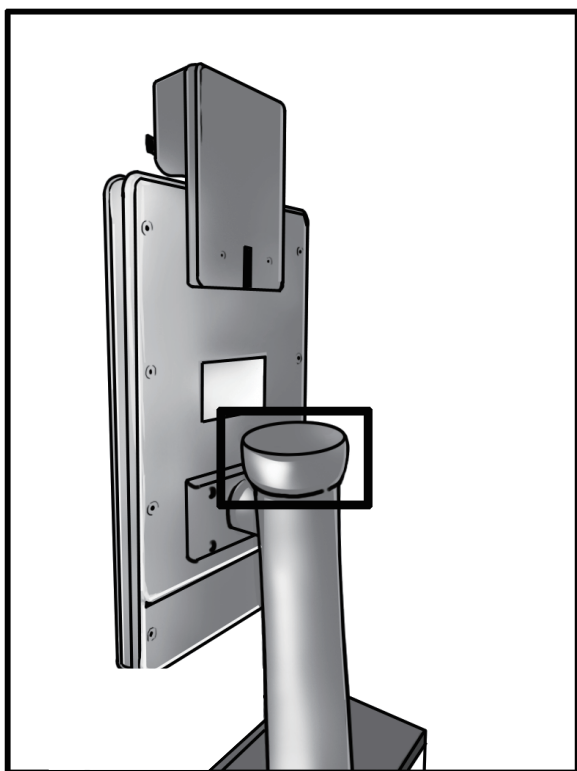


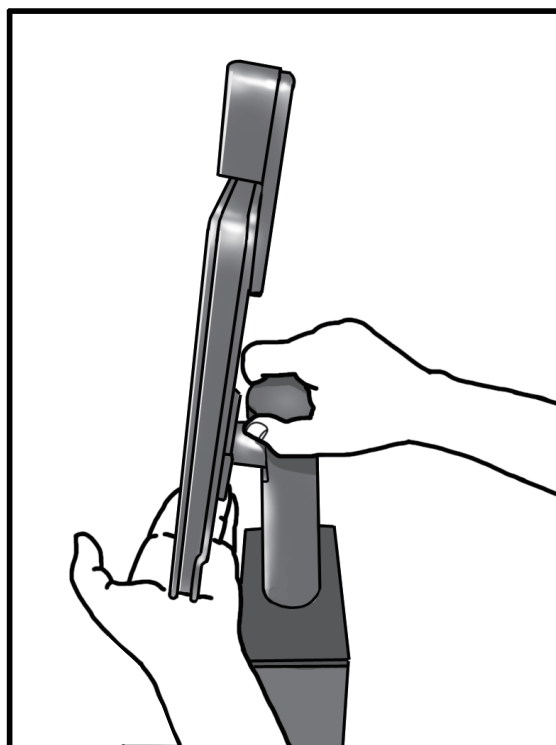
2.6 機能説明

本体画面の角度を調整する機能です。

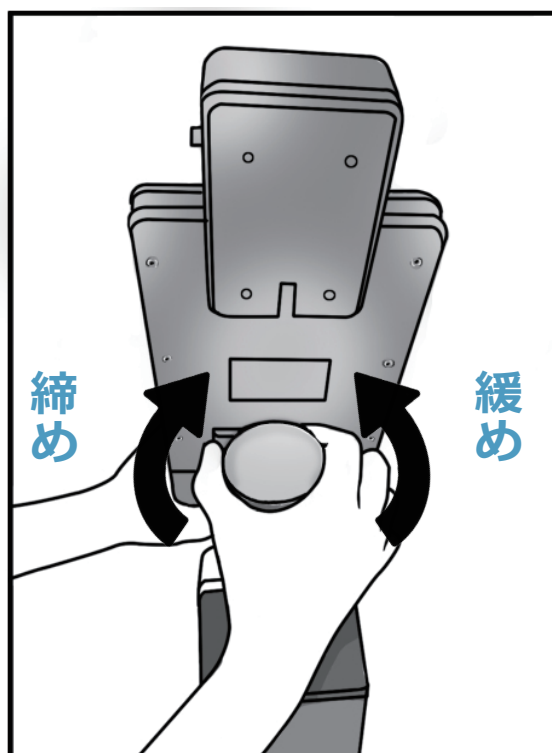
調整方法：

1. 本体のネック部は下図と同じ規格であるかどうかをご確認ください。違う場合は調整を中止してください。
2. 枠で囲まれた部分を片手で握ってください。同時に、もう片手はタブレット PC を下部を支えてください。





3. 赤枠で囲まれた部分を反時計回りに回転すれば、タブレット PC とネックの間が緩くなり、タブレット PC を支えた手で画面の角度が調整できるようになります。
4. 角度を調整したら、枠で囲まれた部分を時計回りに回転すれば、タブレット PC とネックの間は締まります。
5. これで、本体の画面角度の調整は完了です。



3 MV-Site について

3.1 はじめる前に

本サービスの目的

本サービスは、AI 技術を駆使し建設現場入退場の及びグリーンサイトに連携する顔認証通門サービスです。

建設現場の入退場高速化、カードの持ち忘れ、なりすましを防止するため開発されました。また、非接触検温器と消毒機器と一体化し、ワンストップで建設現場の入り口の課題を解決します。

顔認証の原理

顔認証は目、鼻、口や輪郭などの特徴から本人を識別します。

具体的に、顔認証の仕組みにはディープラーニング（深層記憶）を行える高度な AI が使用されています。ビッグデータより取得した情報に基づき、画像や映像から個人の顔を検出し特定を行っています。認証は目や鼻、口の位置といった個人の顔が持つ特徴から、顔の大きさに至るまで顔に関するさまざまな要素を識別することによって実行されます。

用語略語一覧

略語	説明
GS	Greensite / グリーンサイト
MV	MedVigilance
設備	LANTHERMO 機器

3.2 MV-site 全体のプロセスと権限（マトリックス）

マトリックス	事務所新規 編集 / 登録	現場新規 編集 / 登録	協力会社新規 編集 / 登録	ユーザ新規 編集 / 登録
本社管理者	○	○	○	○
事務所管理者		○	○	○
現場管理者				○
協力会社管理者				
作業員				

マトリックス	①設備新規 編集 / 登録 ②設備同期 編集 / 登録	作業員同 期情報	顔写真登録	顔認証通門	通門記録 管理 / 同期
本社管理者	○	○			○
事務所管理者	○	○			○
現場管理者	○	○		△	○
協力会社管理者		○		△	○
作業員			○	○	

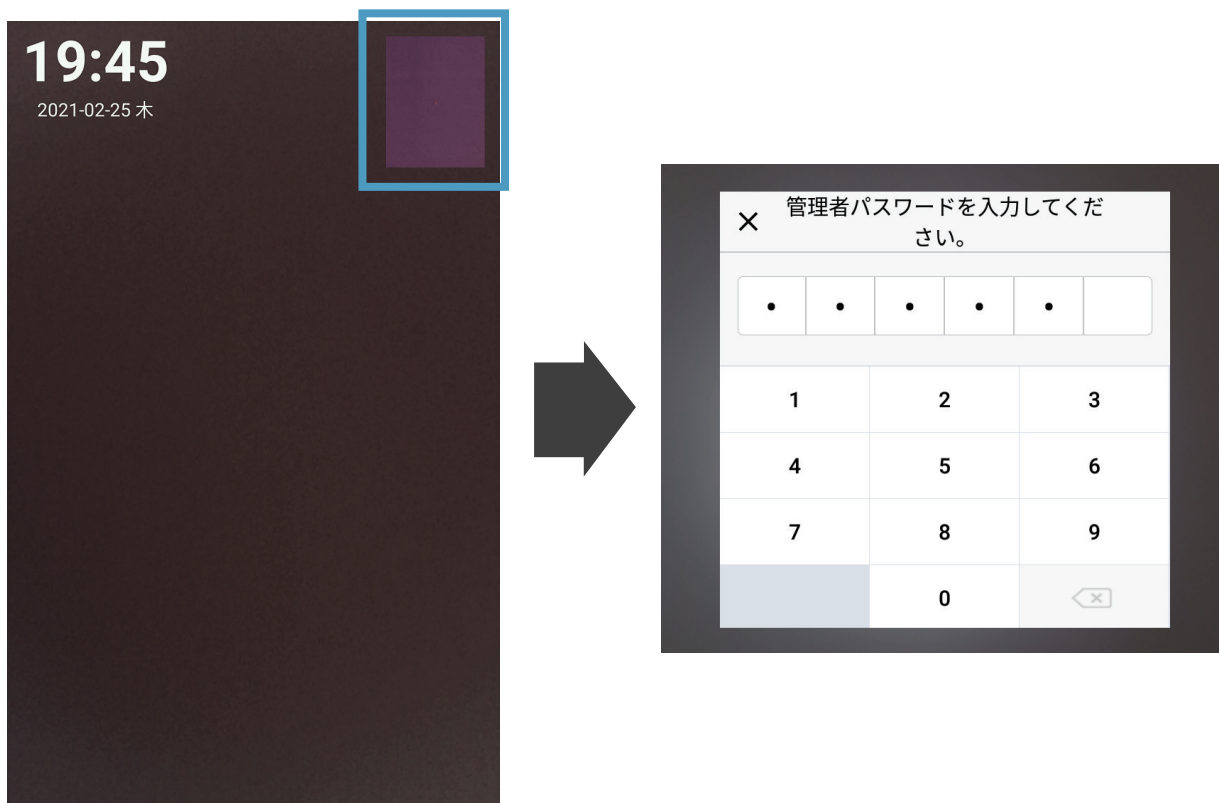
○：権限所有者

△：想定可能な権限所有者

3.3 インターネットの接続

本体に電源を入れた後、検温画面で右上のサーモグラフィー画像の部分を実長押しして、隠し画面のパスワード入力画面が表示されます。

管理者パスワード（デフォルトでは123456）を入力すれば、管理画面に入れます。

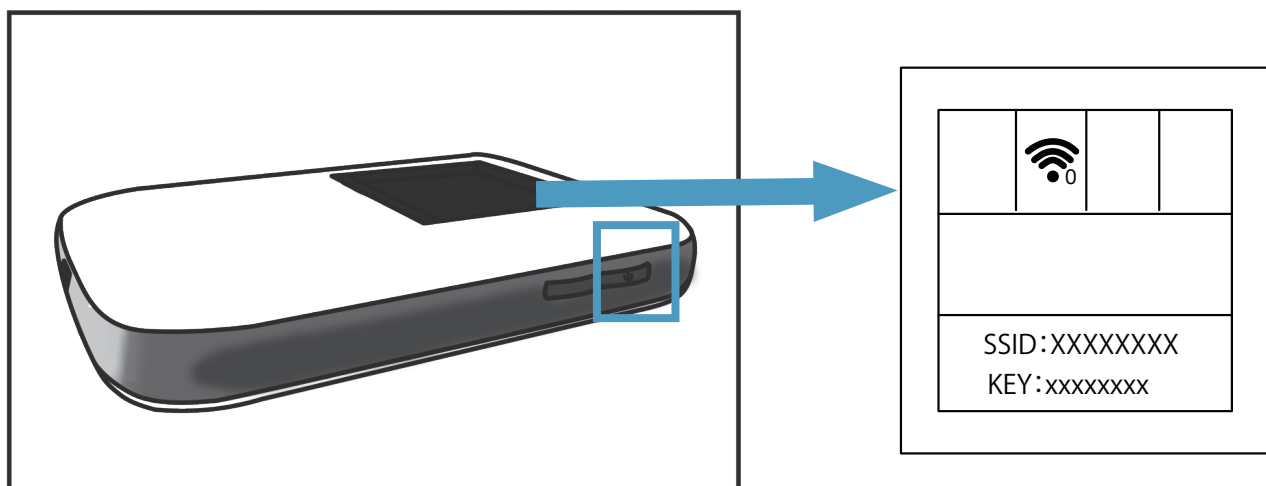


管理画面で「システム設定」をタップし、「Wi-Fi」をタップすれば、Wi-FiのON/OFFの切り替え、接続するデバイスが設定できます。



左図のように、同梱の付属品⑨ルーター（参考イメージ図は 1.2 製品の構成で確認できます）の側面から、電源ボタンを 3 秒程度で長押しして、ルーターの電源を入れます。

ルーターの電源を入れると、画面の下部にある SSID（Wi-Fi の名）と KEY（Wi-Fi パスワード）を表示します（右図）。また、画面の上部の Wi-Fi のアイコンの右下に 0 を表示し、現在接続している設備は 0 台の意味です。

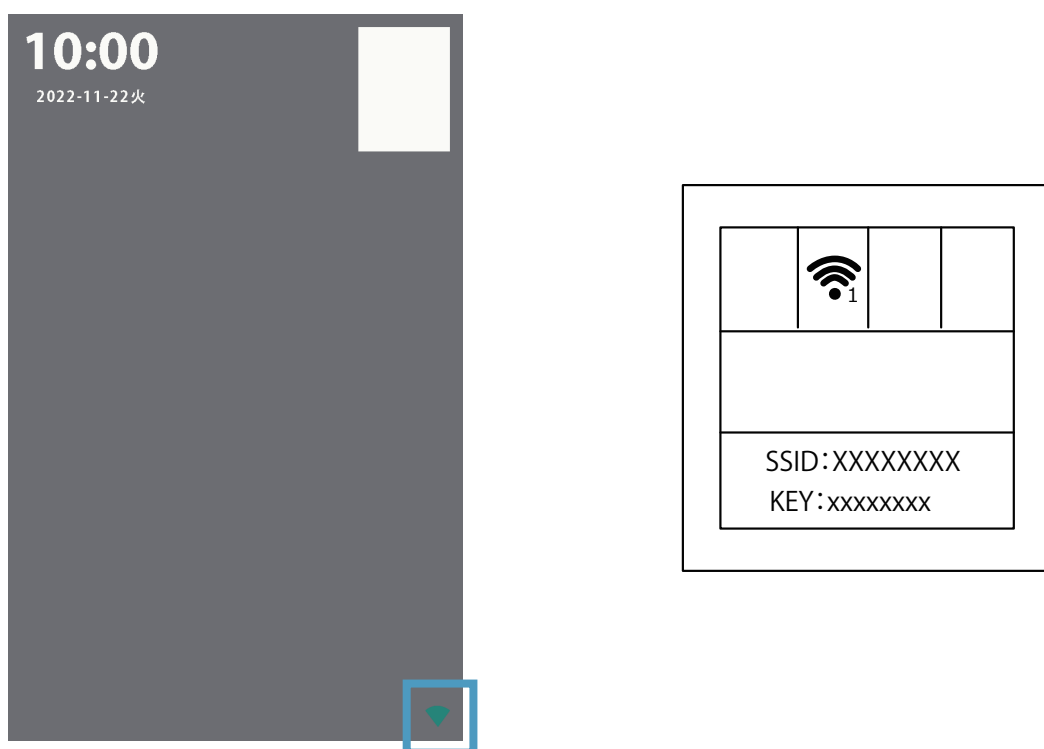


SSID と KEY を LANTHERMO の Wi-Fi 設定に入力し、本体はインターネットに接続できます。本体の画面の右下で Wi-Fi のアイコンが確認できます。



を表示すると、設備のインターネット環境が整えました。

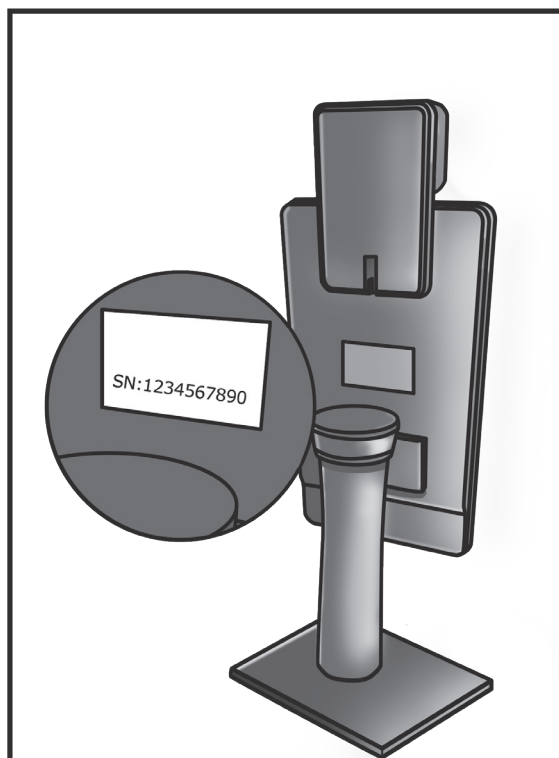
同時に、ルーターの画面で、Wi-Fi のアイコンの右下に 1 を表示します。



3.3.1 設備の SN 番号のご確認

SN 番号は、設備を MV-Site に登録するときに使われる情報です。各設備は MV-Site に通門履歴を同期するため、事前に設備の SN 番号を登録する必要があります。

下図のように、本体の裏面に記載しているシールで、設備の SN 番号が確認できます。



3.4 MV-Site での初期設定

ログイン

MV SITE

ログインIDを入力してください

パスワードを入力してください

IDを記憶する

MV-Site にアクセスし、ID とパスワードを入力して、ログインしてください。

ユーザ登録

各事務所・現場の管理者は MV-Site にログインできるため、ユーザの新規登録が必要となります。

本社管理者アカウントを事前に準備し、ログインしてから、画面の左にあるナビゲーションバーの「ユーザ管理」から事務所・現場・協力会社管理者の新規登録を行います。

注：ログイン ID、ログイン用のパスワード、氏名、メールアドレス、権限（どのレベルの管理者）は必須項目です。

The screenshot displays the MV-Site user management interface. On the left is a dark navigation sidebar with the 'ユーザ管理' (User Management) menu item highlighted. The main content area shows the 'ユーザ管理' page with a search form and a table of existing users. A blue arrow points from the '+ 新規登録' (New Registration) button in the table to a modal window titled 'ユーザ新規登録' (New User Registration).

ユーザ新規登録

* ログインID * パスワード

* 氏名 * メール

携帯電話番号 ステータス 正常 停止

* 権限

備考

確定 キャンセル

事務所登録

事務所及び現場の管理には、事務所登録が必要となります。

画面の左にあるナビゲーションバーの「事務所情報」から事務所情報の新規登録を行います。

画面上の「+新規登録」をクリックし、事務所コード、事務所名と表示順（リストでの表示順です）を入力して、「確定」ボタンを押すと、事務所の登録は完了です。

MV-Site

ダッシュボード / 現場管理 / 事務所情報

本社管理者A

ダッシュボード ユーザ管理 * 事務所情報

事務所コード 事務所名

検索 リセット

+ 新規登録

事務所番号	所属事業所	事務所コード	事務所名	表示順	登録日	アクション
1						
2						
3						

事務所新規登録

* 所属本社 大和本社テスト

* 事務所コード 事務所コードを入力してください

* 事務所名 事務所名を入力してください

* 表示順 0

備考 请输入内容

確定 キャンセル

現場登録

現場の管理及び設備の登録には、現場情報の登録が必要となります。

画面の左にあるナビゲーションバーの「現場情報」から現場情報の新規登録を行います。

画面上の「+新規登録」をクリックし、所属の事務所を選択し、現場コード、現場名と表示順（リストでの表示順です）を入力して、「確定」ボタンを押すと、現場の登録は完了です。

現場新規登録

* 所属事務所 所属事務所を選択して

* プロジェクトID プロジェクトIDを入力してください
必ずGSのプロジェクトIDと一致していることをご確認ください。

* 現場名 現場名を入力してください

自動通門有効

自動通門設定(分単位) 5

* 表示順 0

備考 備考を入力してください

確定 キャンセル

設備登録

作業員管理及び通門を開始する前に、各設備の登録は必要となります。
画面の左にあるナビゲーションバーで、「設備管理」をクリックし、新しい設備の登録を行います。

画面上の「+設備登録」をクリックし、担当の現場を選択し、設備名と4.1.2で確認できた設備のSN番号を入力して、「確定」ボタンを押すと、設備の登録は完了です。リストに設備が表示しない場合、ブラウザを再読み込みしてみてください。

登録した設備のステータス欄で「オンライン」になると、設備は正常にオンラインで稼働しています。

「オフライン」と表示する場合、設備の電源またはネットとの接続状況をご確認ください。

注：設備のSN番号は3.3.1「設備のSN番号のご確認（p.16）」にて確認できます。

The screenshot shows the '設備管理' (Equipment Management) page. The left sidebar has '設備管理' highlighted. The main area shows a table of equipment with columns: 設備ID, 担当現場, 設備名, 設備SN, APPバージョン, IP, ステータス, 更新時間, and アクション. A blue arrow points from the '+設備登録' button in the sidebar to a modal window titled '設備登録'.

設備ID	担当現場	設備名	設備SN	APPバージョン	IP	ステータス	更新時間	アクション
1	横浜現場	横浜現場正門	YGKJB2101280015	Lanthermo_1.3.7_1670588583	10.0.4.82	オフライン	2023-01-27 11:44:14	編集 削除
3	横浜現場	テスト	YGKJD2010160141	Lanthermo_1.3.7_1670588583	192.168.50.171	オフライン	2023-01-27 11:44:14	編集 削除
7	横浜現場	mvtext	YGKJB2101280126	Lanthermo_1.3.7_1670588583	10.0.4.21	オンライン	2023-01-27 11:44:14	設備同期 編集 削除

設備登録

* 担当現場

* 設備名

* 設備SN

作業員情報の設定と同期

画面の左にあるナビゲーションバーで、「作業員管理」をクリックし、GSのサーバーから作業員の情報の同期を行います。

①画面上の「+ GSから同期」を押せば、サーバーに保存した作業員情報を一括で同期します。

②同期した作業員情報の写真設定のステータスの確認を行います。「設定済」を表示すると、当該作業員の顔写真は登録済みになります。しかし、「設定待」と表示すれば、当該作業員は顔写真の登録を行う必要があります。

③作業員の顔写真の登録が完了する場合、再び①のように同期してください。写真設定のステータスを確認した場合、「+ 端末に一括同期」を押してください。MV-Site に保存する作業員情報は登録した設備に同期します。

MV作業員番号	GS作業員番号	MV作業員氏名	担当現場	所属事務所	MV更新日	GS更新日	担当現場	GS同期ステータス	写真設定ステータス	アクション
2	900000777ASP 0050012275		横浜現場	東京事務所	2023-01-25 15:02:00	2022/06/30 11:10:23		同期済	設定済	±設備に同期 自削除
3	900000777ASP 0050012276	作業員B	横浜現場	東京事務所	2023-01-25 15:02:00	2022/06/30 11:10:23		同期済	設定済	±設備に同期 自削除
4	900000777ASP 0050012277	コウソクテスト2	横浜現場	東京事務所	2023-01-25 15:02:00	2022/06/30 11:10:23		同期済	設定済	±設備に同期 自削除
5	ASPPRAHA5326		奈良現場	大阪事務所	2023-01-25 15:02:01	2022/12/09 14:35:18		同期済	設定待	±設備に同期 自削除

注：③の同期は、一括同期と単独同期の選択があります。「アクション」の「端末に同期」を押せば、個人の情報同期することができます。

作業員の情報を端末に同期すれば、通門までの準備が整います。登録した設備で通門すると、作業員のIDを表示します。

作業員: 京都 太郎

体温: 36.9°C 体温は正常です

お疲れ様です

入場 退場

操作制限時間: 4 (秒)

3.5 MV-Site ページの構成

The screenshot shows the MV-Site interface with the following components highlighted:

- ナビゲーションバー**: A vertical sidebar on the left containing menu items like 'MV-Site', 'ダッシュボード', '現場管理', 'ユーザ管理', etc.
- グローバルナビ**: A horizontal bar at the top with a 'パス' (Path) and 'タグ' (Tag) indicator, and a 'グローバルナビ' label.
- 検索バー**: A search bar at the top right with a '検索バー' label.
- メイン画面**: The main content area showing a table of MV items with columns for 'MV作業員番号', 'GS作業員番号', 'MV作業員氏名', '担当現場', '所属事務所', 'MV更新日', 'GS更新日', 'GS同期ステータス', '写真設定ステータス', and 'アクション'.

構成項目


説明

構成項目	説明
ナビゲーションバー	MV-Site の各管理機能が表示されます。
グローバルナビ	利用中の管理機能を表示するパスと開いた機能のタグを含めています。ダッシュボードや各機能にアクセスできます。
検索バー	各機能の特定のキーワードを使い、データを検索する機能です。
メイン画面	管理項目や履歴データを表示する画面です。アクションを利用し、データの同期・編集・削除することができます。

3.5.1 ナビゲーションバー

項目		説明
ダッシュボード		集計情報を表示する画面です。
現場管理	事務所管理	事務所の新規登録・編集・削除など様々な操作ができる画面です。
	現場管理	現場の新規登録・編集・削除など様々な操作ができる画面です。
	設備管理	利用中の各端末（LANTHERMO）のステータス管理画面です。
	作業員管理	システムで登録した作業員のデータを表示する画面です。端末・GS・MV-Site との同期ステータスを確認できます。
	通門管理	各端末で同期している通門履歴を表示する画面です。作業員の体温及び入退場状況を確認できます。

3.5.2 グローバルナビ

項目	説明
パス	閲覧・使用中の位置を表示します。「ダッシュボード」をクリックと、ダッシュボードに戻れます。 左上にある  を押すと、ナビゲーションバーを最小化させることができます。再クリックすると、元に戻ります。
タグ	ナビゲーションバーの機能を選択すると、新しいタブを開きます。新しいタブを開くと、新しいタブページが表示されます。表示するタブを切り替えたりすることも可能です。

3.5.3 検索バー

検索バーでは、各管理機能によって、入力するキーワードが変化します。

項目	キーワード	入力内容
事務所情報	事務所コード	設定した事務所のコード
	事務所名	設定した事務所の名前
現場情報	プロジェクト ID	GS から同期した ID
	現場名	設定した現場の名前
	自動通門	自動通門モードのオン / オフ
設備管理	担当現場	設備が登録した現場名
	設備名	設定した設備の名前
	設備 SN	設備のシリアルナンバー
	ステータス	オンラインやオフライン
作業員管理	担当現場	設定した現場の名前
	GS 作業員番号	GS にて登録した番号
	GS 同期ステータス	GS より作業員情報取得できたかを表すステータス
	写真設定ステータス	作業員の顔写真が登録されたかを表すステータス
通門管理	担当現場	設定した現場の名前
	MV 作業員番号	MV-Site にて登録した番号
	GS 作業員番号	GS にて登録した番号
	通門時間	顔認証及び通門の時刻
	体温ステータス	体温は正常や異常かどうかを表すステータス

3.5.4 メイン画面

ユーザ管理

ダッシュボード / 現場管理 / ユーザ管理

本社管理者A

ダッシュボード ユーザ管理

ログインID 氏名 携帯電話番号 登録日

メール ステータス

検索 リセット

+ 新規登録

ユーザ番号	ログインID	氏名	携帯電話番号	メール	登録日	アクション
42	project_yokohama	横浜太郎		yokohama.taro@medvigilance.com	2022-12-21 13:20:06	編集 削除
41	office_tokyo	東京太郎		tokyo.taro@medvigilance.com	2022-12-21 13:18:09	編集 削除
2	company_admin	本社管理者A		company_admin@test.com	2022-12-13 16:10:29	編集 削除

総計 3 件 10件/ページ 1 ページ目へ

項目

説明

ユーザ番号	管理者の登録順を表示します。
ログイン ID	管理者がログインする際に使われる ID です。
氏名	管理者の登録氏名です。
携帯電話番号	管理者の電話番号です。
メール	管理者のメールアドレスです。
ステータス	MV サイトでの管理権限は有効や停止を表示します。
登録日	当該管理者の MV サイトに登録する日時です。
アクション	当該のユーザの情報の編集と削除です。

事務所情報

MV-Site

ダッシュボード / 現場管理 / 事務所情報

本社管理者A

ダッシュボード ユーザ管理 × 事務所情報 ×

事務所コード 事務所名

検索 リセット

+ 新規登録

事務所番号	所属事業所	事務所コード	事務所名	表示順	登録日	アクション
<input type="checkbox"/>	大和リース本社	S01	東京事務所	0	2022-12-21 13:11:56	編集 削除
<input type="checkbox"/>	大和リース本社	S02	大阪事務所	1	2022-12-21 13:12:20	編集 削除
<input type="checkbox"/>	大和リース本社	2301	大阪本店	1	2022-12-21 13:44:03	編集 削除

総計 3 件 10件/ページ < 1 > 1 ページ目へ

現場情報

MV-Site

ダッシュボード / 現場管理 / 現場情報

本社管理者A

ダッシュボード ユーザ管理 × 設備管理 × 現場情報 ×

プロジェクトID 現場名 所属事務所

検索 リセット

+ 新規登録

現場番号	所属事務所	プロジェクトID	現場名	自動通門有効	自動通門設定(分単位)	表示順	登録日	アクション
<input type="checkbox"/>	東京事務所	9000036449	横浜現場	<input checked="" type="checkbox"/>	9	0	2022-12-21 13:14:29	編集 削除
<input type="checkbox"/>	大阪事務所	9000037848	奈良現場	<input type="checkbox"/>	5	1	2022-12-21 13:15:09	編集 削除

総計 2 件 10件/ページ < 1 > 1 ページ目へ

	項目	説明
事務所 / 現場情報	事務所 / 現場番号	登録した事務所 / 現場の番号です。
	所属事務所	当該事務所を管理している事務所を表示します。
	事務所 / プロジェクトID	設定した事務所 / GS から同期した ID です。
	事務所 / 現場名	設定した事務所 / 現場の名前です。
	表示順	事務所 / 現場を表示する優先順位です。
	登録日	当該事務所 / 現場の MV サイトに登録する日時です。
	アクション	当該事務所 / 現場の情報の編集と削除です。

設備管理

MV-Site

ダッシュボード / 現場管理 / 設備管理

本社管理者A

ダッシュボード 現場情報 × 設備管理 ×

担当現場: 担当現場 (dropdown) | 設備名: 設備名を入力してください | 設備SN: 設備SNを入力してください | ステータス: ステータス (dropdown)

検索 リセット

+ 設備登録 | -一括設備同期

設備ID	担当現場	設備名	設備SN	APPバージョン	IP	ステータス	更新時間	アクション
1	横浜現場	横浜現場正門	YGKJB2101280015	Lanthermo_1.3.7_1670588583	10.0.4.82	オフライン	2023-01-27 11:44:14	編集 削除
3	横浜現場	テスト	YGKJD2010160141	Lanthermo_1.3.7_1670588583	192.168.50.171	オフライン	2023-01-27 11:44:14	編集 削除
7	横浜現場	m/text	YGKJB2101280126	Lanthermo_1.3.7_1670588583	10.0.4.21	オンライン	2023-01-27 11:44:14	一括同期 編集 削除

総計 3 件 | 10件/ページ | 1 / 1 ページ目へ

項目	説明
----	----

設備 ID	設備の登録番号です。
担当現場	当該設備を管理している現場を表示します。
設備名	設定した設備の名前です。
設備 SN	設備のシリアルナンバーです。
APP バージョン	利用中のアプリのバージョンを確認できます。
IP	設備の IP アドレスです。
ステータス	設備がインターネットとの接続状況を表示します。オンラインの場合は、MV -Site のサービスは正常に稼働しています。
更新時間	MV サイトの登録日または設備が同期した後の更新日です。
アクション	当該の設備情報の編集と削除、同期です。

作業員管理

MV-Site

三 ダッシュボード / 現場管理 / 作業員管理 本社管理者A

ダッシュボード 協力会社管理 設備管理 作業員管理

担当現場

GS作業員番号

GS同期ステータス

写真設定ステータス

所属事務所

MV作業員番号	GS作業員番号	MV作業員氏名	担当現場	所属事務所	MV更新日	GS更新日	GS同期ステータス	写真設定ステータス	アクション
2	900000777ASP 0050012275		横浜現場	東京事務所	2023-01-25 15:02:00	2022/06/30 11:10:23	同期済	設定済	±設備に同期 削除
3	900000777ASP 0050012276	作業員B	横浜現場	東京事務所	2023-01-25 15:02:00	2022/06/30 11:10:23	同期済	設定済	±設備に同期 削除
4	900000777ASP 0050012277	コウソクテスト2	横浜現場	東京事務所	2023-01-25 15:02:00	2022/06/30 11:10:23	同期済	設定済	±設備に同期 削除
5	ASPRAH45326		奈良現場	大阪事務所	2023-01-25 15:02:01	2022/12/09 14:35:18	同期済	設定済	±設備に同期 削除

項目	説明
----	----

MV 作業員番号	MV サイト側が作業員情報を管理するための作業員番号です。
GS 作業員番号	GS (Green Site) 側が作業情報を管理するための作業員番号、MV サイトと GS 連携時取得したものです。
MV 作業員氏名	MV サイト側が作業員情報を管理するための作業員氏名です。
MV 更新日	MV サイトにて更新が行われた日時です。
GS 更新日	GS にて更新が行われた日時です。
GS 同期ステータス	GS より作業員情報取得できたかを表すステータスです。
写真設定ステータス	作業員の顔写真が登録されたかを表すステータスです。
アクション	当該の作業員情報の同期と削除です。

通門管理

MV-Site
ダッシュボード / 現場管理 / 通門管理
本社管理者A

担当現場

MV作業員番号

GS作業員番号

通門時間
 -

体温ステータス
 異常 正常 不明

履歴ID	MV作業員番号	MV作業員氏名	GS作業員番号	担当現場	通門時間	通門方式	GS同期ステータス	設備	体温	体温ステータス	入退場フラグ	アクション
233	3	作業員B	9000000777AS P0050012276	横浜現場	2023/01/20 16: 41:05	顔識別	同期済	YGKJB2101280 015	36.8	正常	退場	自削除
232	4	コウソウテスト 2	9000000777AS P0050012277	横浜現場	2023/01/20 16: 40:50	顔識別	同期済	YGKJD2010160 150	36.1	正常	退場	自削除
231	3	作業員B	9000000777AS P0050012276	横浜現場	2023/01/20 16: 40:45	QRコード	同期済	YGKJD2010160 150	0.0	不明	退場	自削除
230	3	作業員B	9000000777AS P0050012276	横浜現場	2023/01/20 15: 59:59	顔識別	同期済	YGKJB2101280 015	36.6	正常	入場	自削除
229	4	コウソウテスト 2	9000000777AS P0050012277	横浜現場	2023/01/20 15: 27:22	顔識別	同期済	YGKJD2010160 150	36.0	正常	入場	自削除

項目	説明
----	----

履歴 ID	通門の回数です。
MV 作業員番号	MV サイト側が作業員情報を管理するための作業員番号です。
GS 作業員番号	GS (Green Site) 側が作業情報を管理するための作業員番号、MV サイトと GS 連携時取得したものです。
通門時間	通門時の日時を表示します。
通門方式	通門時の方式を表示します。顔識別・手入力・QRコードスキャンの方式があります。
GS 同期ステータス	GS より作業員情報取得できたかを表すステータスです。
設備	通門時、利用した設備のシリアルナンバーを表示します。
体温	通門時、作業員の体温を測り、表示します。
体温ステータス	設定した体温基準に基づき、通門時の作業員の体温は正常か異常かを判断し、表示します。
入退場フラグ	入場か退場かを表示する標識です。
アクション	通門記録の削除です。

3.6 顔認証通門の流れ

3.6.1 管理情報の登録・管理

MV-Site を利用し通門を行う前に、事務所、現場、設備及び作業員の情報の登録が必要でございます。

事務所情報の登録

画面の左にあるナビゲーションバーで、「事務所情報」をクリックし、事務所情報の登録と管理することができます。

新しい事務所を登録する場合、「+新規登録」を押して、所属事業所を選択し、事務所コード、事務所名そして表示順（リストでの表示順位）を入力し、「確定」ボタンを押せば、事務所の新規登録は完了です。

事務所番号	所属事業所	事務所コード	事務所名	表示順	登録日	アクション
1	大和リース本社	S01	東京事務所	0	2022-12-21 13:11:56	編集 削除
2	大和リース本社	S02	大阪事務所	1	2022-12-21 13:12:20	編集 削除
3	大和リース本社	2301	大阪本店	1	2022-12-21 13:44:03	編集 削除

事務所新規登録

* 所属事業所 大和リース本社

* 事務所コード 事務所コードを入力してください

* 事務所名 事務所名を入力してください

* 表示順 0

備考 備考を入力してください

確定 キャンセル

登録した事務所は、事務所リストで表示します。登録した情報は編集・削除することもできます。

現場情報の登録

画面の左にあるナビゲーションバーで、「現場情報」をクリックし、現場情報の登録と管理することができます。

新しい現場を登録する場合、「+新規登録」を押して、所属事務所を選択し、現場コード、現場名そして表示順（リストでの表示順位）を入力し、「確定」ボタンを押せば、現場の新規登録は完了です。

ダッシュボード / 現場管理 / 現場情報

本社管理者A

プロジェクトID 現場名 所属事務所

+ 新規登録

現場番号	所属事務所	プロジェクトID	現場名	自動通門有効	自動通門設定(分単位)	表示順	登録日	アクション
1	東京事務所	9000036449	横浜現場	<input checked="" type="checkbox"/>	9	0	2022-12-21 13:14:29	編集 削除
2	大阪事務所	9000037848	奈良現場	<input type="checkbox"/>	5	1	2022-12-21 13:15:09	編集 削除

現場新規登録

* 所属事務所 所属事務所を選択して▼

* プロジェクトID プロジェクトIDを入力してください
必ずGSのプロジェクトIDと一致していることをご確認ください。

* 現場名 現場名を入力してください

自動通門有効

自動通門設定(分単位) 5

* 表示順 0

備考 備考を入力してください

確定 キャンセル

設備の登録

設備の登録について、詳細は「4.4 MV-Siteでの初期設定 (p.18)」を参照してください。登録した設備は、必要に応じて、所属現場、設備名と設備SNの変更は可能です。

作業員情報の登録

作業員情報の登録について、詳細は「4.4 MV-Siteでの初期設定 (p.18)」を参照してください。また、顔写真の設定は、「5.1 顔写真登録について (p.32)」を参照してください。

3.6.2 通門

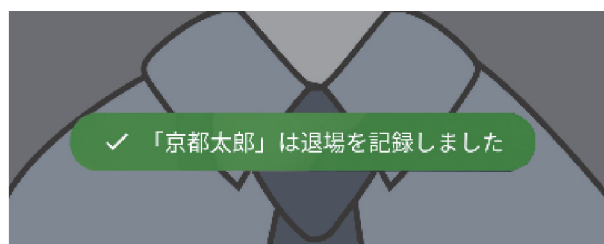
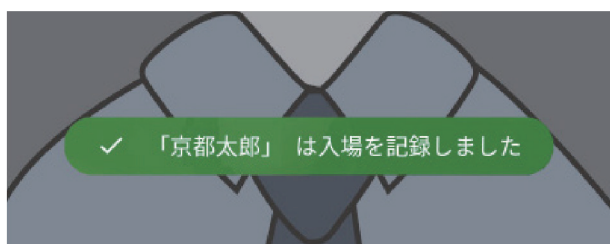
自動通門

本サービスの通門機能は、自動的に顔認証及び検温を行い、入場や退場を選択だけで、スムーズに通門できます。

「入場」または「退場」ボタンをクリックして、それぞれ「自動入場」または「自動退場」モードに入り、対応するモードのステータスとカウントダウンを表示します。（デフォルトでは 10 分、600 秒が表示されます）



通門成功の場合、本体画面の下部に「入場を記録しました」「退場を記録しました」と表示します。



自動入場モード:

- 1・通常の「入場」が記録され、「入場を記録しました」プロンプトと音声ブロードキャストがポップアップし、カウントダウンがリセットされます。
- 2・すでに入場している場合は、「入場」と「退場」ボタンのダイアログボックスがポップアップし、プロンプト「入場を記録しました」が表示され、自動入場モードが終了し、通常の通門モードに入ります。

自動退場モード:

- 1・退場完了記録、ポップアップ「退場を記録しました」プロンプトと音声ブロードキャスト、およびカウントダウンのリセット。
- 2・すでに退場している場合は、「入場」と「退場」ボタン ダイアログ ボックスがポップアップし、プロンプト「退場」が表示され、自動通門モードが終了し、通常の通門モードに入ります。
- 3・当日入場していない場合は、「入場」と「退場」ボタンのダイアログがポップアップし、「入場せずには退場できません。入場しますか？」というプロンプトが表示され、自動退出が行われます。自動通門モードが終了し、通常の通門モードに入ります。

二次元コード通門

本サービスは、作業員 ID から生成した二次元コードの読み込み通門も対応しています。

二次元コードをカメラの前で表示すると、設備は自動的に二次元コードを読み取り、作業員の情報を表示し通門できます。



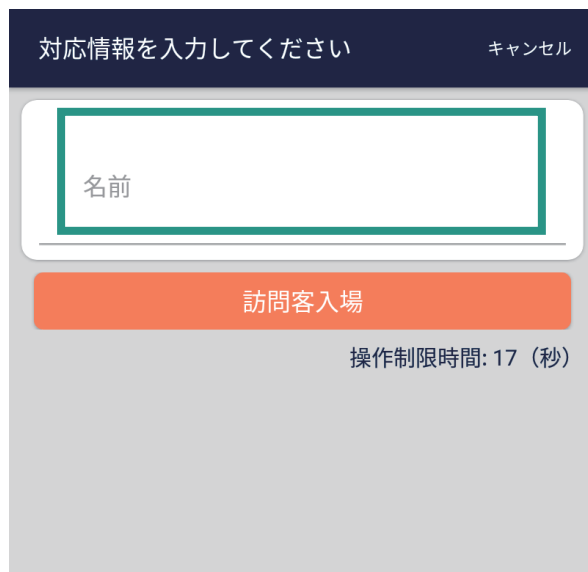
自動通門がうまくいかない場合

自動通門がうまくいかない場合、または**訪客がいらっしゃる**場合、手入力や二次元コード読み取り方式通門も対応しています。

手入力通門

MV サイトに**登録していない来客**の顔認証は、まずは**訪問客**として体温を測ります。そして、「入場」や「退場」を選択し、訪問客の名前を入力する画面を表示します。必要な情報を入力し、対応の身分の入場・退場を選択すれば、通門が成功になります。

訪問者として認識されると、「入場」、「退場」ボタンのダイアログボックスがポップアップし、「入場」または「退場」自動モードが終了し、通常の通門モードに入ります。



3.6.3 通門履歴の管理

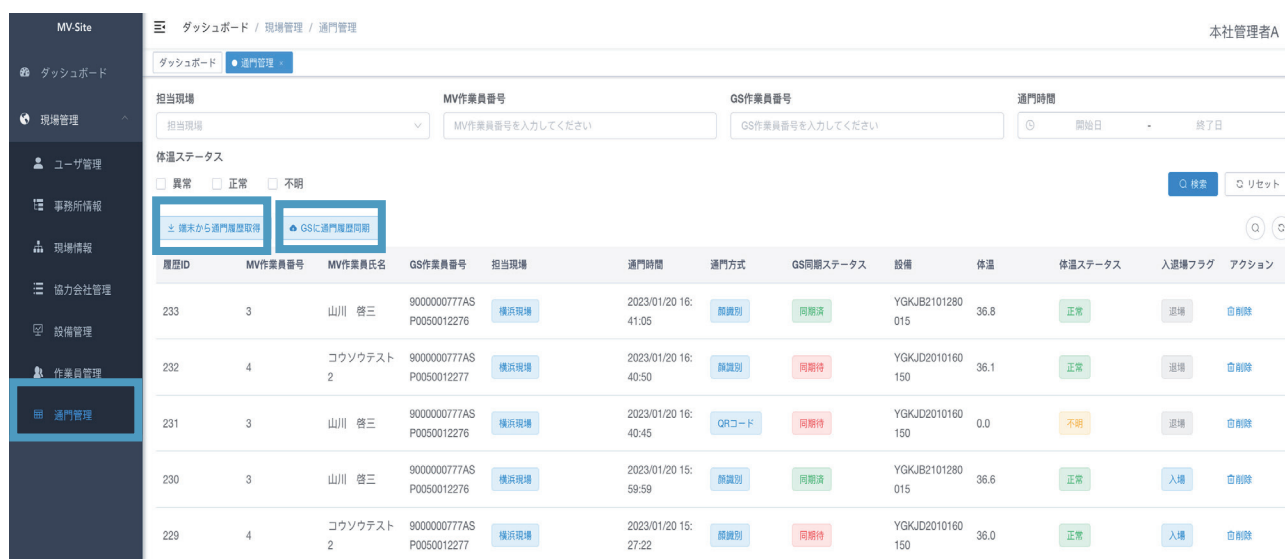
作業員の通門履歴を管理するのは、「ダッシュボード」と「通門管理」があります。

ダッシュボードは、当日の体温異常人数、通門記録数と稼働中の設備数を表示します。簡単に当日の通門状況を把握できます。



通門管理で、通門した全ての履歴を確認できます。

MV-Site で履歴を確認する前に、端末から通門履歴データを同期する必要があります。「端末から通門履歴取得」を押せば、インターネットと接続している各設備上の通門履歴は MV サイトに同期します。



画面の上方に  同期しました を表示すれば、同期完了です。

また、「GSに通門履歴同期」を押せば、GS サーバーに通門履歴をアップロードし、GS サーバーでも履歴の確認・管理ができるようになります。

4 その他

4.1 顔写真登録について

以下の条件を満たす顔写真を登録してください。
条件を満たしていない写真については、再登録をお願いする場合があります。

条件を満たし、容易に人物を特定できるもの



正面を向いて証明写真のように
認証をお願いいたします。

- 容量 200kb 以内の JPG 画像
- 240 x 320 ピクセル以上の解像度のもの
(通常の携帯電話についているカメラで撮影した写真でしたら
上記条件の範囲内です)
- 一人で写っている写真で、上半身のみを大きめに撮
影されたもの
- 正面向きで、帽子・サングラスをつけていないもの
- 背景や影がなく、背景は白または薄い色のもの
- 逆光でないもの
- 平常の顔と著しく違う表情をしていないもの
(大笑いしているものなどは NG)
- 白黒でなくカラーで撮影したもの

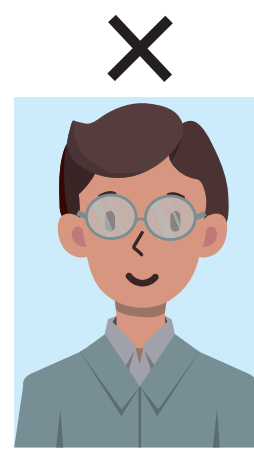
不適当な写真例



髪で目が隠れる



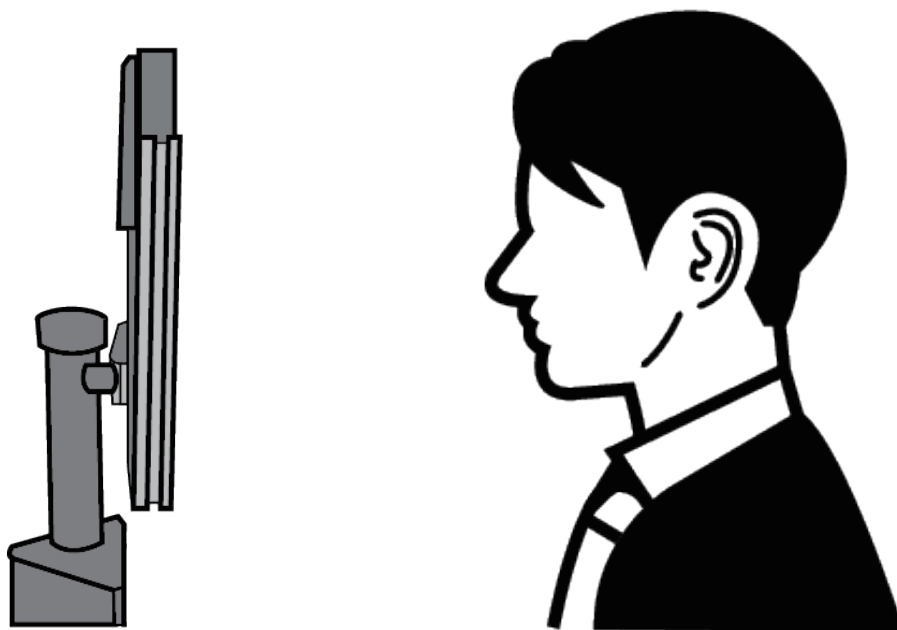
マスク



照明がメガネに
反射したもの、
メガネフレーム
が目にかかる。

4.2 顔認証の注意点について

顔認証を行う際、顔がなるべく本体画面と平行するようにしてください。
特に背の高い方はしゃがんで頭が設備本体と同じ高さで顔認証してください。



顔認証時の注意点



正面を向いて証明写真のようにに認証をお願いいたします。



髪で目が隠れる



サングラス



白マスク以外

注：

- ① 「マスクをしたまま顔認証」を行う場合、鼻すじの上部（全体の1/3程度）を露出するようにして下さい。
- ② 白マスクはつけたまま顔認証できますが、白マスク以外の場合はマスクを外して顔認証を行ってください。

4.3 MV-site 各種同期タスク時刻表

JOB 名	時刻	頻度	画面手動 実行有無	変更可否
GS へ通門履歴同期	AM3 時	毎日	あり	不可
GS から作業員取得	02 分	毎時	あり	不可
端末へ作業員 リスト同期	AM6 時	毎日	あり	不可
端末オンライン ステータス取得	5 分間隔		あり	不可
端末から MVsite のデータ連携	都度	都度	あり	不可

5 ソフトウェア仕様

仕様一覧

3.3.2 システム容量

項番	項目	処理件数	補足
1	現場情報	100 現場まで	MV サイト： 1 現場 256KB 以下を想定 100 台の機器とは関係なく、現場の数は 100 現場等制限をしない
2	作業員情報	10 万人まで	MV サイト： 0.3KB x 10 万人 = 約 30MB ※ GSAPI により、1000 人の作業員情報は 256KB 以下
3	顔写真	MV サイト全体： 10 万人まで 設備単体：2000 人 / 台まで	MV サイト： 200KB x 10 万人 = 約 20GB 本体は顔写真を保存しない ※顔写真のサイズは 200KB を想定
4	通門検温データ	MV サイト全体： 1 日 20 万人・回 設備単体：2000 人・回	本体：1KB x 2000 人・回 / 日 = 約 2MB / 日 MV サイト：2MB / 日 x 100 現場 = 約 200MB / 日

3.3.3MV-site 各種権限利用者数

項番	利用者区分	利用者数	補足
1	運営主体	1	MedVigilance
2	管理者	現場の数ニーズに応じて調整可能	大和リース
3	協力会社管理者	現場の数ニーズに応じて調整可能	
4	作業員	10人以下	1 デバイス 2000 人を想定 作業員は MV サイト へのログイン等の利 用はできません

3.4.1 応答時間

項番	設定対象	指標名	応答時間 ※一括の場合は100人を想定する
1	現場情報登録	処理時間（処理結果の応答処理を含む）	定常時：2秒以内 ピーク時：5秒以内
2	作業員データ一括同期	処理時間（処理結果の応答処理を含む）	定常時：2秒以内 ピーク時：5秒以内
3	作業員顔写真登録	処理時間（処理結果の応答処理を含む）	定常時：2秒以内 ピーク時：5秒以内

3.4.2 データ同期仕様（頻度と時刻、方式）

JOB名	時刻	頻度	画面手動実行有無	変更可否
GSへ通門履歴同期	AM3時	毎日	あり	不可
GSから作業員取得	02分	毎時	あり	不可
端末へ作業員リスト同期	AM6時	毎日	あり	不可
端末オンラインステータス取得	5分間隔		あり	不可
端末からMVsiteのデータ連携	都度	都度	あり	不可

6 ハードウェア仕様

仕様一覧

検温

検温方式	非接触赤外線形式
体温測定の見誤差 (35~40℃区間)	± 0.3℃以内
マスク着用要請機能	あり

検温機本体及びプロセッサー等

筐体材質	アルミニウム合金
寸法	239×134×20.6mm
OS	Android 7.1.2
CPU	6 コア Cortex-A72×2 Cortex-A53×4
メモリ	2GB
ストレージ容量	16GB

ディスプレイ

スクリーンサイズ	8 インチ
解像度	1280×800 px
タッチパネル	静電容量式

カメラ

内蔵カメラ	カラーカメラ×1基 赤外線カメラ×1基
解像度	1280×800 px
フィルライト	あり
サーモグラフィ カメラ	160×120 px

音声

スピーカー	2基
-------	----

インターフェース

Wi-Fi (無線 LAN)	あり
有線 LAN	100Mbps
USB ポート	2 個

セット内容

本体タブレット	1 台
スタンド	1 台
(2種類: 標準、卓上型)	
本体用 AC アダプター (12V)	1 個
AC 電源ケーブル	1 本
取扱説明書、保証書	1 式

電源及びその他

電源	入力 DC12V/1.8A
動作温度	-10℃~ 60℃
推奨動作温度 (検温機能を使用時)	10℃~ 30℃

オプション

USB メモリー	1 本
----------	-----

通行履歴の保存について

最大記録件数	65,535 件
保存期間	最大 366 日間

※消毒ディスペンサーは別売りです。

※仕様は予告なく変更される場合があります
※本製品は医療機器ではありません。